

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L <http://www.jaichi.jp>
Eメール info@jaichi.jp
TEL(052)916-2251
FAX(052)916-2308

**2019.5.10
No.1201**

発行責任者 林 達也 定価10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

第26回県本部将棋大会
日時 6月2日(日)
受付9:30~
開始10:00~
場所:自治労連愛知県本部

働く人みんなの団結で、 生活と権利を守ろう!!

5月1日、名古屋駅よこ・キャナルパークささしまのパークエリアで第90回県中央メーデーが開催され、雨にもかかわらず約3000人が参加。地域メーデーとあわせると約4000人が参加しました。

メーデーは、「8時間労働制」を求めて立ち上がったアメリカの労働者のたたかいがはじまりです。

今年は、実質賃金が減る中で、消費税10%への引き上げに反対する声が広がっています。今、必要なことはすべて労働者のくらし改善へ大幅賃上げと最賃1,500円以上の引き上げが重要になっていきます。



労働者の祭典

第90回メーデー



県中央集会と参加者の様子



毎回参加している女性

参加者 インタビュー
今年は、雨で少し寒い人が集まるの心配でしたが、でも多くの方が参加していて驚きました。社会全体が働き方に真面目に考え始めているんだと実感できます。個人の想いとしては、8時間労働がばらばらで給料と、残業しなくていいくらいの人手、子どもが産まれても働けやすい世の中になってほしいです。

各地のメーデーから



東三河メーデー＝豊橋市・松葉公園



二宮メーデー＝宮市・稲荷公園

尾張東メーデーは、加藤徹議長が「くらしと平和、民主主義を守るため団結してがんばりましょう」、東三河労連の伊藤英一議長が「長時間・過密労働が労働者のいのちや健康を脅かし、違法な労働や低賃金労働が横行すると、世界の労働者と連帯した運動を広げよう」と、尾張中部地区メーデーは、尾張中部地区望月議長は「労働者、市民のくらしの向上と平和を守るメーデーにしよう」とあいさつ。春日井市職労士岐委員長からも公務労働者の働き方改革について発言がありました。

その後のパレードでは、歌とシュプレヒコールで地域の労働者に団結をアピールしました。参加者は思いのデコレーションをかざり、豊橋市職労病院支部では、そろいのゼッケンとつちわを作成し、看護師増員、医療制度の充実を訴えました。



尾張北メーデー＝江南市・中央公園



西三河メーデー＝安城市・一号公園



尾張中部メーデー＝春日井市・春見公園

